

感動的な卒業式

3月22日(水)に卒業式を行いました。例年通り、卒業証書授与を中心とする第1部、別れの言葉の第2部の2部構成で行いました。新型コロナ感染者が減る傾向の中、今年は地域感染レベル1で実施できました。

卒業式については、4月からの生活様式の先行実施で、教育委員会から児童と教職員がマスクを外せる場面というのを示されていました。その時にマスクをどうするのか、卒業生は各家庭で話し合いそれぞれの判断に任せました。感染症対策として、卒業生、各家庭2名までの参加者、教職員、今年は在校生代表として5年生が参加して実施しました。

【第1部】

1 開式の言葉

2 国歌…今年は斉唱
できました。

3 卒業証書授与…
何回か練習を積み重ね、上手になりました。この時だけは、全員マスクを外しました。写真写りが良く

なるように、私も証書は低めに渡し、しっかり顔が写るようにしました。写真の仕上がりが楽しみです。

4 はなむけのことば…WBCで活躍中の大谷翔平選手の言葉を引用して、「夢や希望を遠くにおき、その実現のために、手の届きそうな目標を設定して努力してほしい」読み聞かせの本より「勇気をもってたくさんのドアを開けてほしい」と伝えました。一人一人が光り輝くことを心より願っています。

5 祝電披露…1名のみ祝電を披露し、他の方は名前を紹介させていただきました。

6 記念品紹介…学校より英和辞典とスポーツタオル、PTAより国語辞典を贈呈

7 校歌…3年ぶりに歌えました。儀式で校歌を歌うと、気持ちが良かったです。今後歌えることが楽しみです。

8 閉式のことば

【第2部】

別れの言葉…卒業生はひな壇で間隔を空け、話す人が前のマイクのところへ来て、呼びかけま

した。1～4年生は事前にビデオ撮りしたものを映し出し、5年生はその場で感謝の気持ちを伝えまし

た。卒業生も3年ぶりに合唱しました。素敵な合唱を聴きながら、平常に戻りつつあることを実感しました。

サプライズもいくつかあり、涙あふれる感動的な卒業式となりました。立派な卒業式を作りあげた卒業生に拍手を送ります。中学校へ行ってもガンバレ！在校生と教職員みんなで応援しています！！

